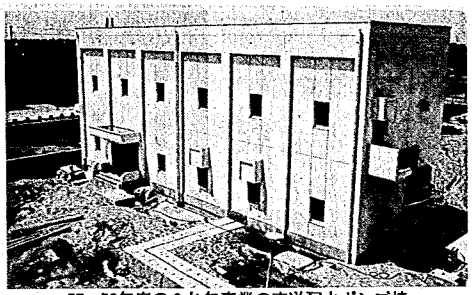
精力的に進める水つくり

水道事業の業務状況をお知らせします



57～58年度の2か年事業の直送配水ポンプ棟

昨年度は――拡張と増補改良工事

水道事業の業務状況をお知らせします。最初は五十七年度の状況です。五十七年度は第六次拡張事業の二年目でしたが、この事業は昭和六十五年度完成目標です。

浄水施設の増補改良工事を精力的に

第一期工事に引き続き、水つくりの心臓部である浄水施設の増補改良工事が主なものです。昨年度は八億一千九百九十一万三千円の工事費で、精力的に工事を進めました。

水圧不足の解消に配水管を敷設替え

水圧不足の解消と施設の若返りを図るため、満願寺地内ほか四路線（総延長千七百三十㍍）の配水管敷設替え工事を行いました。

また既設の石綿セメント管で老朽化したものについては、年次計画で改良工事を行っています。昨年度は七日町地内ほか九路線（総延長千八百八十㍍）の敷設替えと秋葉地内の配水管（三百㍍）のパイプライニング工事を行い、減圧解消を図りました。

計器の修理、点検整備に五百万円余

水つくりに欠かせない水質検査用器や機器の保守管理備品に四百万円余を支出しました。また浄水場の機器装置や計測計器のほとんどは、年中無休の状態です。そこで、安全な水つくりのためには、その修理、点検整備を欠かすことはできません。昨年度はこれらに要した費用として五百万円余を支出しました。

利益剰余金は減債積立金などに

五十七年度の水道事業会計の決算状況は、次のようになりました。

▽当年度純利益金
……一億八百五十九万四千円
▽前年度繰越利益剰余金
……三千二百二十八万三千円
あわせて
▽当年度未処分利益剰余金
……一億四千八十七万七千円
となります。なお、この未処分利益剰余金のうちから次のような積立金を予定しており、五十八年度への繰越利益剰余金は九千五百八十七万七千円を見込んでいます。
□減債積立金……二千万円
□建設改良積立金（資本報酬）……二千五百万円

このほか、五十七年度の収益的収支及び資本的収支の項目別執行状況は、右の表のとおりです。

昭和57年度の経理の状況

収益的収入及び支出

収入 （単位：千円）

区分	科目	決算見込み額
営業収益	給水収益	730,050
	受託給水工事収益	201,047
	その他の営業収益	23,921
営業外収益	受取利息及び配当金	2,519
	雑収益	1,717
	繰入金	9,130
特別収益	その他特別利益	12,390
	計	980,774

支出

区分	科目	決算見込み額
営業費用	原水及び浄水費	155,280
	配水及び給水費	90,785
	受託給水工事費	204,683
	業務費	33,843
	総係費	61,155
	減価償却費	115,002
	資産減耗費	1,740
	その他営業費用	1,961
	計	664,449
営業外費用	支払利息及び企業債取扱諸費	198,677
	繰延勘定償却費	9,026
特別損失	過年度損益修正損	28
	計	872,180

資本的収入及び支出

収入

科目	決算見込み額
企業債	810,000
工事負担金	2,531
計	812,531

支出

区分	科目	決算見込み額
建設改良費	拡張工事費	819,913
	浄水施設費	2,350
	給配水施設費	59,296
企業債償還金		64,345
計		945,904

今年度は――拡張の三期工事へ

続いて今年度の事業予定です。今年度は、さきに策定した財政計画を骨子とする予算実施計画に基づき、事業を進めます。第六次拡張事業と配水管の敷設替えなどが主な事業です。

三期工事として配水池などを建設

三年目を迎えた拡張事業は、五十六年度、五十七年度に発注した継続事業（土木建築、機械設備、ポンプ設備、薬品注入、沈でん池設備、電気設備）を推進しますが、このほか、配水池築造工事及び配水管網の増補改良工事（中野地内、長割地内、新町地内、田家地内、日宝町地内、川口～結地内）の発注を予定しています。

七路線で配水管敷設替えを実施

水つくりの原動力となる動力配電盤の改修や、機器装置及び計測計器などの点検整備を行い、浄水機能の安全性と効率化を図ります。

また水道管の破裂による断水や減圧解消を図るため、年次計画に基づいて老朽化した配水管の敷設替え工事を進めます。工事は右の表の七路線を予定しています。

配水管の敷設工事予定路線

施行場所	口径㎜	施行延長m
金津地内	150	500
朝日地内	100	280
小屋場地内	100	270
中新田地内	100 50	465
田家地内	50	120
蒲ケ沢地内	50	75
滝谷町地内	150	180
計 7路線		1,890

拡張工事費に八億四千万円

収益的収支の今年度の予算では、事業収益に九億四千四百四十五万三千円、事業費用に九億四千四百四十五万三千円を計上しました。したがって当初予算における今年度の差引利益はゼロとなり、非常に厳しい経営財政となっております。

また資本的収支は、拡張事業や既存施設の改良工事に充当するものですが、今年度の資本的支出予算には九億七千八百五万円を計上しました。このうちの大部分は拡張工事費用です。

なお項目別の予算は上の表のとおりです。

水道事業の今年度予算

収益的収入及び支出

収入 （単位：千円）

区分	科目	金額	備考
営業収益	給水収益	741,323	水道使用料収入
	受託給水工事収益	170,184	受託工事、修繕料等の収入
	その他の営業収益	21,355	加入金、各種手数料等の収入
営業外収益	受取利息及び配当金	2,200	預金利息等
	雑収益	891	不用品売却、発生品受入等の収入
	繰入金	8,500	一般会計繰入金
水道事業収益	計	944,453	

支出

区分	科目	金額	備考
営業費用	原水及び浄水費	168,960	取水、浄水、送水及び配水所の費用
	配水及び給水費	99,232	送水管、配水管、量水器等の維持管理費用
	受託給水工事費	160,628	受託工事費用
	業務費	35,727	水道使用料等の調定、徴収の費用
	総係費	62,011	庶務、会計の費用
	減価償却費	119,527	固定資産の償却
	資産減耗費	2,082	固定資産の除却、棚卸資産減耗の費用
	その他営業費用	2,281	貯蔵材料の売却
営業外費用	支払利息及び企業債取扱諸費	264,275	支払利息及び取扱諸費
	繰延勘定償却費	8,600	退職給与金の償却
特別損失	過年度損益修正損	100	過誤納還付金
	その他特別損失	9,030	緩速沪過池除却
予備費		12,000	資本報酬予定額
水道事業費用	計	944,453	

資本的収入及び支出

収入

科目	金額	備考
企業債	815,000	第6次拡張事業企業債
工事負担金	11,500	下興野橋水管橋工事負担金
計	826,500	

支出

区分	科目	金額	備考
建設改良費	拡張工事費	840,726	拡張工事の費用
	浄水施設費	3,500	浄水場改良費用
	給配水施設費	57,836	配水管の敷設替、新設量水器の費用
	固定資産改良費	1,200	局舎便所改良費用
	備品購入費	1,200	自動車購入費用
企業債償還金		73,588	企業債元金の返還
計		978,050	

お買物、ご用命は市内で

文化と暮らしに奉仕する
株式会社トーヨービジネス
新津 新潟 東京
印刷
■本社／新津市古田877－1 ☎4－3703

スポーツ用品全般・体育施設工事
スポーツショップ あべ
新津市本町4丁目1～23
電話02502(4)8543 夜間(自宅)(4)0295

お買物、ご用命は市内で

新津5農協葬祭事業に協力(指定仕出し店)料理のご注文はあなたのお好きなお店にどうぞ

魚新 新榮町 (2)一二六八
中野 草水町二 (2)一〇一九
魚勝 新町二 (2)〇三九八
キクヤ 秋葉一 (2)一二一九
熊谷 中村 (2)〇五四〇
味の大倉 新町一 (2)〇八七〇
今井 新金沢町 (2)四六九三
竹内 古田 (4)三三六六
井浦 善道町二 (2)〇〇三八
小熊 本町四 (2)三〇〇四
宮正 中沢町 (2)三五三三
なしだ 山谷町一 (2)〇五一七
金波 本町二 (2)〇二〇・二八五
田沢屋 本町三 (2)〇二五五
事務所(ハイランク) (4)三一二三

市民サービスをモットーの新津仕出し協同組合